

全国福祉高等学校校長会主催  
令和 6 年度 社会福祉・介護福祉検定

## 4 級 問 題

( 50分 )

◎ 指示があるままで開かないでください。

### 注 意 事 項

- 1 解答用紙への受検番号等の記入  
解答用紙に、受検番号、学校名、クラス、氏名を記入してください。
- 2 試験問題  
問題数は100問です。解答時間は50分です。
- 3 解答方法  
(1) 各問題について、正しい記述には○。誤っている記述には×を解答欄に記入してください。  
(2) 一度解答したところを訂正する場合は、消しゴムで消し残りのないよう完全に消してください。
- 4 その他の注意事項  
(1) 印刷不良やページが抜けている場合は、手を挙げて試験監督の先生に申し出てください。  
(2) 問題の内容についての質問には、一切お答えできません。

## 社会福祉基礎

1	日本では1960年代の高度経済成長の過程で、第一次産業に従事する人が減少し、第二次産業・第三次産業に従事する人の割合が増加した。
2	単独世帯が増加している要因として、生涯未婚率の低下もあげられる。
3	仕事と生活の調和ともいわれ、職業生活と家庭、その他仕事以外の生活をバランスよく組み立てることを「ワークライフバランス」という。
4	健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間を平均寿命という。
5	世界人権宣言が採択され「すべての人民とすべての国とが達成すべき共通の基準」として、人権の擁護と尊重の重要性などを明らかにした。
6	障がいの有無にかかわらず、全ての人の人にとって使いやすいように意図してつくられた製品、建物、環境等のデザインのことを「バリアフリー」という。
7	日本国憲法第25条は「幸福追求権」について明記している。
8	高齢者などの尊厳の保持と自立生活の支援を目的として、可能な限り住み慣れた地域で生活を継続することができような包括的な支援・サービス提供体制を「地域包括ケアシステム」という。
9	ボランティア活動は、個人の自発的な意思に基づく自主的な活動である。
10	イギリスにおけるセツルメント運動の代表的な施設に「ハルハウス」がある。
11	イギリスでは、サッチャー首相の時代に福祉多元主義を目指すとともに、支援が必要な人も地域で生活できるように支援する「コミュニティケア」の考え方が広まった。
12	アメリカ政府は、1930年代の大恐慌における失業問題に対応するためニューディール政策を実施し、1935年に障害を持つアメリカ人法を制定した。
13	スウェーデンやデンマークの社会福祉の特徴は、税金を財源として、社会福祉の対象を生活に困っている特定の層にだけ限定する「選別主義のシステム」を発展させた点である。
14	日本では、2008年以降、EPA（経済連携協定）によってインドネシア・フィリピン・ベトナムから外国人介護福祉士候補者の受け入れが始まり、介護福祉士資格を取得し、実際に介護業務に従事する人が増えてきた。
15	日本で最初の公的な救済制度である恤救規則は、日本国民であれば救済対象となった。
16	留岡幸助は、知的障害児施設である滝乃川学園を設立した。
17	福祉三法とは、児童福祉法・身体障害者福祉法・老人福祉法のことである。
18	1981年の国際障害者年のテーマは「完全参加と自立」であった。

19	<p>公的年金制度の事務を行う機関として日本年金機構があり、各地域に年金事務所が設置されている。</p>
20	<p>現在の日本の合計特殊出生率は、1949年から比べると増加している。</p>
21	<p>児童虐待防止法では、児童虐待の種類を「身体的虐待」「心理的虐待」「性的虐待」「育児放棄(ネグレクト)」の4つに分類している。</p>
22	<p>バンク・ミケルセンは、ノーマライゼーションについて「8つの原理」をまとめ、その理念を提唱した。</p>
23	<p>知的障害があると判定された場合、身体障害者手帳が交付される。</p>
24	<p>障害福祉分野におけるケアマネジメントを担う専門職を介護支援専門員という。</p>
25	<p>2016年から施行されている障害者差別解消法では、障害者の権利について合理的配慮を法的義務として定めている。</p>
26	<p>総人口に占める高齢者人口の比率を高齢化率という。</p>
27	<p>高齢化の要因は、死亡率の低下による65歳以上人口の増加、少子化の進行による若年人口の減少の2つに大別される。</p>
28	<p>高齢者介護の問題に対応するため、2000年から介護保険制度が実施されている。</p>
29	<p>介護保険制度の被保険者(保険料を納め、要件を満たした場合に給付を受けることができる者)は65歳以上の者である。</p>
30	<p>訪問介護(ホームヘルプサービス)は、身体介護、生活援助の他、通院の介助や生活上の相談・助言を行う。</p>
31	<p>居宅介護支援事業所には介護支援専門員(ケアマネジャー)が置かれ、要介護高齢者のケアマネジメントを担う。</p>
32	<p>高齢者が、住み慣れた地域で生活が維持できるよう支援するために設けられた介護保険制度のサービスを地域密着型サービスという。</p>
33	<p>近年、少人数を生活の単位として、個室を基本とした介護を行うユニット型個室の施設が増えている。</p>
34	<p>軽費老人ホーム(ケアハウス)は、老人福祉法による施設であり、身体機能の低下などによって日常生活を営むことに不安がある70歳以上の者が低額な費用で入所できる施設である。</p>
35	<p>有料老人ホームには、健康型、住宅型、介護付の3種類がある。</p>
36	<p>認知症高齢者に接する時に最も重要な原則は、個別化と受容である。</p>
37	<p>認知症高齢者の特性を理解する市民を増やすために、認知症サポーターの養成が進められている。</p>
38	<p>家族介護の環境の過酷さや介護の重度化を背景として、高齢者に対する虐待が近年増加している。</p>

39	生活保護制度の4つの基本原理は、国家責任の原理、無差別平等の原理、最低生活保障の原理、補足性の原理である。
40	生活保護の8種類の扶助のうち、医療扶助と介護扶助は金銭給付が原則である。
41	社会保険制度は、老齢、障害、死亡、失業などに備えて、被保険者があらかじめ保険料を納め、そのリスクが現実化した時にサービスや金銭の給付を受けるものである。
42	生活習慣病を予防するため、40歳以上の医療保険制度の加入者を対象に、生活習慣の改善を目的として、各医療保険者が特定健康診査(特定健診)、特定保健指導を行うことになっている。
43	国民年金の被保険者(加入者)は3種類に区分され、自営業者、農林漁業従事者、学生などは第3号被保険者となる。
44	公的年金の給付には、老齢年金、障害年金、遺族年金がある。
45	コミュニケーションを構成する要素は、「送り手」、「メッセージ」、「手段や方法」、「受け手」である。
46	共感とは、利用者の言葉や行動、それに伴う感情を支援者がありのままに受け止め、利用者と共に共有する姿勢を意味している。
47	2007年から、従来の盲学校・聾学校・養護学校は障害の種類にとらわれない特別支援学校に転換された(障害種別の一元化)。
48	成年後見には法定後見と任意後見があり、法定後見は、本人の判断能力によって補助、保佐、後見の3つの類型に分かれている。
49	都道府県社会福祉協議会は、広域的な地域福祉の推進と共に、市区町村社会福祉協議会の支援、福祉人材の確保や研修、福祉サービスにかかわる苦情解決や評価などを行っている。
50	共生ケアとは、対象を高齢者、障害者といった分野で分けずに、利用者相互のかかわりを重視するケアのことである。

## 介護福祉基礎

51	弱い立場にある人の生命や権利、利益を擁護して代弁することをアドボカシーという。
52	厚生労働省は、仕事と介護を両立でききる職場環境の整備に取り組んでいる企業が使用しているシンボルマーク「トモニン」を作成し、介護離職を未然に防ぐ取り組みを推進している。
53	介護保険施設のうち、介護医療院は、病状が安定している方にリハビリテーションなどの提供を行い、在宅復帰を目指す施設である。
54	はつきりした理由や原因がわからないが、頭が重い、肩が凝る、腰が痛い、イライラするというような訴え、またその症状のことを廃用症候群という。
55	2013年に施行された障害者基本法では、第4条の障害者の定義に難病等が追加された。

56	障害年金は、病気やけがにより障害者となった場合に、条件なしで受給がでさきる。
57	学習障害は、視覚障害、聴覚障害、知的障害、情緒障害などの障害や、環境的な要因が直接の原因になる。
58	義足や人工関節を使用している人、内部障害や難病の人、妊娠初期の人など、支援や配慮を必要としている人を示すマークとして、ヘルプマークがある。
59	成年後見制度のうち、法定後見制度には、後見、保佐、補助の3類型があり、本人の判断能力に応じて制度を選択する。
60	文部科学省は、「注意欠陥多動性障害 (ADHD) は12歳以前に現れる」と定義している。
61	「患者調査 (2017年)」によると、精神障害者数は、入院では気分 (感情) 障害 (躁うつ病を含む) が最も多く、外来では統合失調症が最も多くなっている。
62	マズローの欲求5段階説のうち、第4段階は生理的欲求である。
63	骨格、筋肉、神経、内臓などを中心としたからだの動きやしぐみのことをボディメカニクスという。
64	3動作歩行とは、杖→健側→患側の順で歩行することである。
65	杖の長さは、前方に杖をついた時にひじの角度が30度前後になるように調整する。
66	浴槽内では、浮力作用により体重は9分の1程度になるため、溺れる危険性がある。
67	微温浴は、副交感神経が優位になり心身をリラックスさせる。
68	レム睡眠では、眼は急速に動き覚醒は難しく、睡眠全体の20～25%を占める。
69	特別養護老人ホームの入所方法は、介護保険制度による契約と老人福祉法による措置がある。
70	障害者総合支援法のサービスの支給決定プロセスにおいて、障害支援区分は7段階あり、必要とされる支援の度合いで最も高いのは区分7である。
71	介護保険指定基準の中で、身体拘束はいかなる場合にも認められていない。
72	懸命に努力してきたにもかかわらず結果が報われないとき、過度に心身が疲労して感情が枯渇し、突然無気力になり、職場や社会に適応することが難しくなる状態のことをバーンアウトという。
73	心理・社会的問題などのストレスも、腰痛発症の重要な因子となる。
74	感染経路は病原体により異なり、主に飛沫感染と接触感染の2種類に大別される。
75	福祉用具の貸与は、介護保険制度において居宅サービスのひとつとして位置づけられており、対象種目は13品目である。

76	QOL(生活の質)は、個人の生活経験・生活史とも密接に関係している。
77	利用者主体の介護サービスを提供するためには、介護者のニーズを把握しなければならない。
78	事故や病気による障害で自分の意思を伝えることが難しい場合、その人のことを良く知らなかったとしても、専門家がその人の意思を代弁する必要がある。
79	介護保険制度の最大の目的は、介護の社会化と尊厳の保持である。
80	2011年に障害者虐待防止法が制定された。
81	ユニットケアとは、15人から20人をひとつのユニット(生活単位)として介護を行うことである。
82	バリアフリー新法は、交通バリアフリー法とハートビル法を統合して制定された。
83	介護の日(11月11日、いい日・いい日)を中心として全国各地様々なイベントが開催され、介護の意義や重要性についての周知、啓発活動が行われている。
84	バイステックの7原則とは、「個別化の原則」、「意図的な感情表出の原則」、「統制された情緒的関与の原則」、「受容の原則」、「審判的態度の原則」、「自己決定の原則」、「秘密保持の原則」である。
85	介護支援専門員(ケアマネジャー)は、各専門職とのサービス利用に関する調整を行うほか、利用者・家族と各専門職をつなぐなど、支援の中心的な存在となる専門職である。
86	インフォーマルサービスとは、介護保険サービスなどの公的なサービスのことである。
87	ユニバーサルデザインとは、主に高齢者や障害者が安全で住みやすい社会をめざし、バリア(障壁)となるものを取り除くことである。
88	生活歴を知ること、その人が人生において何を大切にしてきたのかを知ることができ る。
89	医師や看護師、介護福祉士など人にかかわるさまざまな専門職には、倫理綱領という行動 基準がある。
90	生活が不活発な状態が続くことにより、心身の機能が低下して、「動けなくなる」ことを フレイルという。
91	1980年にWHOからICF(国際生活機能分類)が発表された。
92	障害年金は障害の等級が軽度である6級の人に支給される。
93	肢体不自由とは、四肢、体幹に永続的な障害があるものをいう。
94	全盲は眼球に病変のない低視力の状態、弱視は光を感じない状態、ロービジョンとは視覚 情報のある程度使える状態をいう。

95	失語症の人とコミュニケーションをとる際は、文章を短くはつきり伝え、相手の発言をゆっくりと待つ姿勢が基本である。
96	内部障害であることを周囲の人に知らってもらうために、オストメイトマークがある。
97	身体障害者は、税金の控除や減免、交通機関の割り引きを受けることが可能な療育手帳の申請を行うことができる。
98	任意後見制度は、本人の判断能力があるうちに、家庭裁判所が任意後見人を選定するものである。
99	発達障害は、早期発見とライフステージに応じた支援が重要である。
100	統合失調症などの精神障害を有する人は、都道府県に精神障害者保健福祉手帳の交付を申請することができる。

全国福祉高等学校校長会主催 令和6年度 社会福祉・介護福祉検定 4級解答用紙

受験番号	学校名		
クラス	年	組	番
	氏名		

\* 各問題について、正しい文章には○、誤っている文章には×を解答欄に記入してください。

社会福祉基礎

①	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50

介護福祉基礎

②	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60
	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70
	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90
	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100

①の得点	②の得点	①~②の合計
		/100